

薬物乱用防止教室



11月15日の第5校時、埼玉県警察「あおぞら」の方々をお迎えして、5・6年生に向けて薬物乱用防止教室を開いていただきました。

お酒やたばこが薬物の入り口であることや、過剰に摂取した場合の危険性など、細かく教えていただきました。

学習後のプリントでは、自分が薬物をすすめられた時の対処法について、全員が考えをしっかりと書いていました。



(児童の感想より)

- ・薬物だけではなく、お酒やタバコも「こんなに体が悪くなってしまうのか」と思った。
- ・大麻や覚せい剤がどれほど危険なものかがよく分かった。
- ・違法薬物は一生使いたくないと思った。
- ・薬物をすすめられたら、はっきり断ろうと思った。
- ・友達や知り合いが手を出していたら、「やめた方がいい!」と言いたい。
- ・今日聞いたことを家族に伝えて、みんなで対策して、命を守っていきたいと思った。

